

## 高速電力線搬送通信設備作業班事務局

提案されている許容値と測定法のまとめ

提案団体(者)	許容値対象パラメータ	許容値	測定法	備考
PLC J	漏えい電界	29.5dBuV/m@30m 48.6dBuV/m@10m	高さ4mの高さに敷設した20mの電力線に沿って、水平距離10mの地点で測定。コンセントをLCL=16dBのISNで模擬	FCC part15.31、アマチュア無線帯域には30dB以上のノッチ挿入
長部 (VLAC)	コモンモード電流	測定やシミュレーションの結果が出た段階で決める	屋内PLCの場合と同等：コンセントをLCL=16dBのISNで模擬	屋内PLCにおける手法と整合性あり。
国立天文台	電力密度	-125dBm/Hz@2MHz -130dBm/Hz@30MHz	未提案	周囲雑音レベルをITU-R P.372のRural: 10 dBuV/m@2MHz, 0dBuV/m@30MHzとし、これから0.5dB以下の許容値

欧州におけるCENELEC  
TC210 (電力密度での規制  
値) は、否決 (2011年9  
月)